

IFTA UPDATE

国際テクニカルアナリスト連盟会員のための情報誌

2009年 第16巻 第2号

目次

会員の皆様への会長レポート.....	1
IFTA会員協会ニュース.....	3
国際検定テクニカルアナリスト (MFTA) プログラム.....	9
祝 CFTeの新合格者.....	10
検定テクニカルアナリスト (CFTe) プログラム.....	10
IFTA会員協会.....	11
2009年理事会.....	11
2009年度版 IFTA Update 料金表...	12
IFTAジャーナル投稿のお願い.....	13
2010年度版IFTAジャーナル料金表...	15

IFTA UPDATEの次号：2009年6月

原稿締切：2009年6月1日

原稿の宛先:

Linda Bernetich@admin@ifta.org

『IFTA UPDATE』に掲載すれば、世界中の7,000人以上のIFTA会員にメッセージを届けることができます。

詳細は、www.ifta.org/publications/newsletter 及び13頁をご覧ください。

IFTA Updateは、1986年に法人登記された非営利の職能団体、国際テクニカルアナリスト連盟(www.ifta.org)の刊行物です。

本部

International Federation of Technical Analysts

9707 Key West Avenue, Suite 100

Rockville, MD 20850, U.S.A.

Eメール: admin@ifta.org

会員の皆様への会長レポート

IFTA は、ドバイに拠点を置くアラブ首長国連邦テクニカルアナリスト協会(ETAA)を新興協会として迎えることになりました。ETAA の創設者は、アブドラジーズ・サルミン (Abdulaziz Salmin) 会長とアブドラジーム・イドリース・アルザイン (Abdulazeem Idrees Alzain) 副会長です。創設会員の努力と熱意、そして IFTA 副会長アイマン・ウェイクト、加盟委員会のアレックス・ダグラス委員長のアドバイスが稔り、ETAA は 2009 年 1 月に IFTA の新興協会として正式に承認されました。

ドバイの皆様を心より歓迎致します。ドバイは中東経済の中心地であり、成長を続けるドバイ国際金融センター (DIFC) の本拠地でもあります。DIFCは、西欧から東アジアまでの広大な地域にサービスを提供しています。DIFCは、NASDAQドバイ (旧称はドバイ国際金融取引所 [DIFX])、エネルギー資源の先物取引所であるドバイ商品取引所など、ワールドクラスの取引所の本拠地でもあります。

ETAAは所属会員のために定例会を開き、テクニカル分析の教育と職能開発の働きを支援します。ETAA会員の連絡先情報は、まもなくIFTAのウェブサイトに掲載されます。ETAAの皆様、ようこそIFTAへ!

第22回IFTA年次会議が楽しみです。私はカレンダーに印を付けただけでなく、申し込み手続きも済ませてしまいました。その後を受けた連絡によると、会議の申し込みは出足好調だそうです。歴史的な市場の変化が起きている昨今において、TAへの関心が高まりつつあることを示す証拠のひとつかもしれません。

シカゴで行われる第22回IFTA年次会議のテーマは、「テクニカル分析の国際共通言語」となる予定です。今回の会議は、シンガポール、ドバイ、フランクフルト、シカゴなど、世界各地のIFTA関係者が一堂に会し、言語や文化の違いを越えて、テクニカル分析のグローバルな知識をネットワークで結び、拡張することのできる機会となります。会議の詳細とお申し込み情報は、AAPT A のナイジェル・バハドゥール氏が本誌に寄稿してくださっています。詳細は www.ifta2009.com でもご覧いただけます。

22nd Annual IFTA Conference

October 7-10, 2009

Hosted by AAPT A

The Westin Chicago River North



会員の皆様への会長レポート(続き)

CFTeレベル I がオンライン化

CFTeレベル I 試験と(試験結果の)配信方法が大幅に整備されます。詳細は数週間で各会員に通知されます。2009年10月には、CFTeレベル I の受験者は世界中のさまざまな試験会場でもオンライン受験できるようになります。当面は、英語、アラビア語、ドイツ語で受験できるようにする予定ですが、フランス語、スペイン語、イタリア語も同時期に間に合う可能性が大了。これを実現するために、IFTAはピアソンVUE (Pearson Vue of Pearson Education, Inc.)と契約します。

ピアソンVUEは職能検定や免許試験を対象に試験開発を行う大手企業であり、165カ国を結ぶセキュリティが確保された世界最大のテストセンターを通じて試験を提供しています。

今回IFTAが会員協会を代表してピアソンと契約することにより、検定試験がより手際よく、安全・確実に実施されるようになり、各会員協会の受験者にとっても利便性が増すこととなります。

実は、それだけではありません。今回の体制強化は、ラリー・ロヴレンキック氏が委員長を務める認定委員会の尽力によって作業が進められています。

長年にわたってIFTAと緊密に協力し、現行のレベル I 検定試験を運営して下さったSTAの皆様へ、厚く御礼申し上げます。IFTAの検定プログラムが全世界で成功を収めることができたのは、英国STAとその首脳部の支援のおかげです。

また、IFTA会員協会メンバーによる献身的なボランティア作業と支援が検定プログラムの円滑な運営を支えていることを忘れてはなりません。協力者の名前は多すぎて挙げきれませんが、アイマン・バヨウミ氏はアラビア語への翻訳の校正にご尽力くださり、シェリー・アルサ

イェド氏は中東の教育機関と協力して試験会場を手配してくださいました。VTADのグレゴール・パウアー氏は翻訳のチェック、会場の準備などに多大な時間を費やしてください、ブルーノ・エステリア氏は多数の働きに加えて、SAMTの受験者が支障なく登録できるように手を尽くしてくださいました。アントネッラ・サバティーニ女史は、イタリア語への翻訳の精度を高めるために校閲の労をとってくださいました。長年にわたり、クロード・マターン氏とジュリアン・ネベンツァール氏のお陰でフランス語への翻訳は秀逸でした。

多数のIFTA関係者が求めに応じ、土壇場で仕事に加わって可能な部署でお手伝いをしてくださいました。テクニカル分析の資格認定と検定のグローバル・プログラムの認知、成長、成功に寄与したのは、これらの方々のご奉仕です。

また、理事会、会員協会、その他のIFTA関係者の裏方として、カレン・ハッチソン事務局長が、法律、契約、企画、事務に関する業務に、理事会と緊密に連携して献身的に取り組んでくださっています。会員サービスマネージャーとして献身的に働いてくださっているリンダ・バーネティック女史と補佐役のクリステン・ホスラー女史(世界中に数多くある試験会場の手配・管理も担当)、本誌『IFTA Update』の制作を含め、通信関係の業務を担当しているジョン・ベンジャミン通信マネージャーも、おなじみの方々です。

テクニカル分析の研修やコースに対する需要が増えつつあります。世界中のIFTA関係者からCFTeの受験対策講座の提供に関してアドバイスを求める問い合わせが寄せられており、その数は増えています。テクニカル分析のいかなる講座についても、IFTAが認定・審査・承認することはございません。TA講座についてご質問のある方は、お住まいの国の会員協会に連絡し、最寄の地域

で提供されている講座の紹介を受けることをお勧めします。実際に、一部のIFTA会員協会では、CFTeの要目に基づいて、所属会員を対象にセミナーや研修会を開催しています。

テクニカル分析と共にオンライン学習テクノロジーも発展しつつあり、NYIF (New York Institute of Finance)、トムソン・ロイター、Beta Financial Learning & Development Ltd.などの教育機関が提供するeラーニング・コースも充実してきています。従来方式にせよeラーニングにせよ、学習ツールの充実は、私どもにとってもテクニカル分析の専門技術にとってもメリットとなります。

最後になりますが、関係者から送られてきた数多くのメールの中から1通をご紹介します。

「証券業に10年携わってきました。現在、ニューヨークでプロップ・トレーダーとして働いています。...テクニカル分析は仕事で大いに役立っていますので、同僚や友人にいつも勧めています。

正直に申し上げますと、IFTAのことは数年前まで存じ上げませんでした。存在を知ってからは、IFTAのウェブサイト定期的にアクセスし、ニューズレターを拝読し、連盟の発展を見守らせていただいております。多くの国に加盟団体があって、全世界で活動が繰り広げられていることに深く感銘を受けております。

今の下げ相場が始まった頃から、テクニカル分析に対する関心と需要が増しつつあり、世界中の個人や組織から注目を受けているのを見ました。」

ピクトリア・ワング

理事会もスタッフも、会員協会とIFTA関係者からのコメントやご意見を歓迎致します。

敬具
エレイン・クヌース

IFTA 会員協会ニュース

ATAA(オーストラリア)

2009年ATAA会議は、10月23～25日にかけてオーストラリアのメルボルンで開催されます。会議のテーマは、「すべての市場で利益を得る」です。ハワード・バンディ、デイブ・ランドリーなど、9名の講師が予定されています。

AATROM(ルーマニア)

ルーマニアで2回目となるテクニカル分析国際会議は、2009年5月22～24日にかけて、メディアシュ / トランシルバニア(旧ドラキュラ伯爵領)で開催されます。今年の会議のテーマは、「白鳥対黒鳥: トレーダーと投資家がテクニカル分析を使って損失を防ぐ方法」です。2007年と2008年に、テクニカル分析は投資家を大損から守ることができたでしょうか。さまざまな種類を持つテクニカル分析は、今後、トレーダーと投資家の役に立つのでしょうか。ロビン・グリフィス(Cazenove Capital Management、英国)、クロード・マターン(BNP、フランス)、ロン・ウィリアム(ブルームバーグ、英国)、デヴィッド・Furcajg(3rd Wave Consult、フランス)などの著名テクニカルアナリストがパネラーとなり、これらの問いに答えます。詳細情報と参加ご希望の方は、AATROMのウェブサイトwww.aatrom.orgにアクセスするか、またはinfo@aatrom.orgまでご連絡ください。

AATROM(Asociatia Analistilor Tehnici din Romania)とTransgaz(ルーマニアの輸送用ガス会社)は、ルーマニアで2回目となるテクニカル分析国際会議(上記参照)を開催するために、2009年にパートナーシップを組むことで合意しました。ブカレスト証券取引所の上場企業であるTransgazは、2009年の1年間、従業員教育プログラムと、4回シリーズで実施されるTAコースの独占プロバイダとしてAATROMを指定します。



IFTA 2009
22nd Annual IFTA
Conference
October 8 - 10, 2009
Westin Chicago River North Hotel
Chicago, IL USA
www.ifta2009.com
Hosted by AAPT



重要な期日

2009年5月15日	早期予約の締切日
2009年7月15日	割引料金が適用される宿泊予約の締切日
2009年10月7日	現地での参加登録開始

2009年 IFTA 会議: 歓迎のメッセージ

毎年一度、プロのテクニカルアナリストが世界中から結集する世界最大の会議が開かれます。10月に行われる今年の会議は、米国プロフェッショナル・テクニカルアナリスト協会(AAPTA)の主催により、主要な先物取引所の本拠地であるシカゴで開催されます。

今回の会議は、世界中のマーケット・テクニシャンにとって、今年の会議のテーマである「テクニカル分析の国際語」にどっぷり浸かるまたとない機会です。

出席者も講師も、テクニカル分析を世界的な展望から論じることのできる著名なマーケット・テクニシャンです。近年のIFTA 会議での交流は、すべての参加者に先見の明を与えるものであったことが証明されました。テクニカル分析を実践する投資家やポートフォリオ・マネージャは、世界の投資市場の現状において非常に大きな強みを持っています。

2009年 IFTA 会議は、是非とも出席すべきイベントのひとつとなるでしょう。

過去12か月の間、私どもは歴史的に非常に稀な市場の混乱を経験しました。莫大な資産が一挙に失われました。しかし、初歩の初歩でもテクニカル分析を実践していた者には、ポジションをディフェンシブに切り替えて(自らの、そして顧客の)大損を回避するのに十分な時間がありました。

現在の環境は、テクニシャンにとって、スキルを駆使して投資コミュニティにおける地位を高める好機です。今は一生に一度のチャンスなのです。

この機会を活かすために素晴らしい講師陣を揃えました。いずれの講師も、同業者のために快く奉仕を買って出てくださいました。

今年の会議でタイムリーなトピックを

紹介してくれる講師は、アンドリュー・ロー、リンダ・ラシュキ、アルベルト・ピバンティ、ネッド・デイヴィス、ポール・デズモンド、トニー・ドワイヤー、ロビン・グリフィス、イアン・マカピティ、ペリー・カウフマン、ジュリアス・ド・ケンペナル、トニー・プラマー、岡本博、ハンク・ブルーデンです。

テクニカル分析のかくもハイレベルなエキスパート陣を同じ場所に集めることができるのは、IFTA ならではの組織力です。講師全員のグローバルなテクニカルアナリストとしての経験を合計すると、200年を超えます。これだけの専門知識が会議場に満ちているのですから、会議場を出る頃には入場時よりも賢くなっていないはずがありません。

第22回 IFTA 年次総会 (続き)

専門分野としてのテクニカル分析は世界中で急成長しています。毎年新協会が形成されており、既存の協会も有能なメンバーが急増しています。それでも、言語や文化の壁を越えて、私どもは皆、チャートという言葉を使用してコミュニケーションを取ることができるのです。

まさに、「百聞は一見にしかず」です。そして、今年のIFTA会議ほど、そのことを実感させてくれるものはないでしょう。

画面にチャートを表示すれば、出身国や言語の相違に関係なく、チャートが伝えるメッセージに関する意見が直ちに心に浮かぶに違いありません。それに加えて、テクニカル分析に純粋な関心を持つ他の人々とじかに会うことができ、地場の市場を鋭く理解する能力があれば、他のアナリストの考え、意見、分析を共有するまたとない機会となります。

今年の会議のテーマである「テクニカル分析の国際語」は、そうしたところから発想を得ました。

10月には是非シカゴへお越しください。会場は、広々として快適かつ高級感のあるウェスティン シカゴ リバー ノース ホテルです。シカゴ川の堤防に面した同ホテルの周囲には、1871年のシカゴ大火災の廃墟に造られた驚くべき建築物が建ち並んでいます。

今年の主催地の歴史的な意義は、何と言っても、1848年に設立された最初の近代的な先物取引所、シカゴ商品取引所の本拠地であることです。

同業者、仲間、友人と共に集う、楽しみに満ちた、啓蒙的で有益な情報が得られる会議に、これ以上ふさわしい舞台は考えられません。

米国プロフェッショナル・テクニカルアナリスト協会(AAPTA)が主催する2009年IFTA会議は、必ずや、学習、共有、人脈作り、エンターテインメントで満たされた丸3日間となることでしょう。

テクニカル分析と世界市場の今後の展望に関心のある方は、是非出席すべきイベントです。

皆様のお越しを期待しております。

AAPTA/IFTA 2009 年会議委員会

2009年 IFTA 会議社交イベント

主催都市である米国イリノイ州シカゴの魅力が引き立つ素晴らしい社交プログラムをご用意しました。内容を以下にご紹介致します。

オデッセイ・ヨットでのミシガン湖ディナークルーズ

2009年10月8日(木)
17:00 ~ 23:00

最高級のディナー、エンターテインメント、壮麗なシカゴの夜景が皆様をお待ちしております。忘れられない夕べとなることでしょう。約3時間のクルーズは、おいしい料理とお楽しみがいっぱいです。ファースト・クラスのクルーズに適した服装をお勧めします。

ホテルから棧橋までの便は、ホテルのロビーを午後5:30(17:30)に出発します。船は午後7:00に棧橋を出発し、午後10:00に戻ります。ホテル到着予定時刻は午後11:00です。

ウィンディ・シティのセルフ・ツアー

2009年10月9日(金)
18:30 ~

丸2日、レクチャーを聴いて学び、交流を深めたら、今度は一人で出かけることになるご褒美の時間です。ガイドなしのアドベンチャーを金曜の夜に設けたのはそのためです。ウォーキング・シューズに履き替え、シカゴのダウンタウンを歩き、食事、スポーツ、ショッピング、劇場、美術館、音楽などを気の向くままにお楽しみください。いずれも、ホテルのロビーからタクシーで短時間、または歩いても行ける距離です。

www.ifta2009.com で "Travel" のリ

ンクをクリックすると、ウィンディ・シティ(シカゴのニックネーム)滞在中のプランを立てるのに役立つ情報が得られます。

シカゴ美術館での閉会ガラ・ディナー

2009年10月10日(土)
18:00 ~ 23:00

誉れ高いシカゴ美術館に移動する便は、土曜日の午後5:30(17:30)にホテルのロビーを出発します。美術館に到着後、同美術館の有名なトレーディング・ルームで素敵なディナーを召し上がっていただきます。その後は、「印象派の棟」での自由散策です。この棟では、クロード・モネ、エドガー・ドガ、ポール・セザンヌ、フィンセント・ファン・ゴッホ、エドゥアール・マネ、ピエール・オーギュスト・ルノワール、ポール・ゴーギャンなど、世界で最も有名な印象派および後期印象派の画家による傑作の膨大なコレクションをご覧いただけます。閉会ガラ・ディナーの締めくくりはダンスです。

ダイブ・ブルースバーのツアー

2009年10月10日(土)
23:00(土) ~ 04:00(日)

土曜日の晩のガラ・ディナーが終わっても、夜は終わりません。まだまだ大丈夫という方は、ナイジェルがシカゴの伝説的なダイブ・ブルースバーに皆様をご案内致します。フィーバーするナイジェルにお付き合ってください。世界のブルースのメッカとして名声を築いたシカゴで生演奏を聴く機会をお見逃しなく。

第22回 IFTA 年次総会 (続き)

総合案内



場所と日程

第22回 IFTA 年次会議は、米国イリノイ州シカゴで、米国プロフェッショナル・テクニカルアナリスト協会 (AAPTA) の主催により、2009年10月8～10日にかけて開催されます。

ウェスティン シカゴ リバー ノース

320 North Dearborn Street
Chicago, IL 60654
1-312-744-1900

ウェスティン シカゴ リバー ノース
ホテルまでの交通機関

会議出席者のほとんどが、シカゴのオヘア国際空港に到着します。オヘア国際空港からシカゴのダウンタウンにあるウェスティン シカゴ リバー ホテルまでは、45～60分の距離です。空港からホテルまでは、下記の交通手段のご利用が便利です。

コンチネンタル・エクスプレス: 空港・ホテルとは別に運営されているシャトルバスです。空港(階下、国内線・国際線の手荷物引渡所の外)からホテルまで運行。1人\$28です。事前予約をお勧めします(1-773-247-1200 または 1-888-284-3826 までお電話下さい)。

シカゴ交通局の快速: オヘアからシカゴダウンタウンのリンカンパーク駅まで、ブ

ルーラインをご利用になる方法もあります。リンカンパーク駅は、ホテルから2ブロック南にあります。シカゴ交通局は24時間運行しています。

タクシー: 空港からホテルまでタクシーを利用すると、料金は\$45～\$50です。手荷物引渡所を出たら、TAXI 乗り場の表示を辿ってください。

空港からホテルまでの移動に、レンタカーはもちろんいつでもご利用になれます。ただし、シカゴのダウンタウンで駐車場を見つけることは困難で、料金も割高です。また、時折渋滞もあります。公共交通機関が手軽に利用できるため、車はダウンタウンの外への移動にのみ使用されることをお勧めします。

銀行窓口と両替

シカゴの通貨は米ドルです。ほとんどの銀行は月曜日から金曜日までの午前9:00から午後5:00まで開いています。一部、土曜日に営業している銀行もありますが、ほとんどは週末の早い時刻(午後0:00から1:00の間)に閉店します。通貨の両替は、アメリカン・エクスプレスのトラベル・サービス・オフィス(605 North Michigan Avenue および 55 West Monroe Street)またはトラベックス・ワールドライド外貨両替所のダウンタウン支店(19 South La Salle Street)をご利用いただけます。

外貨両替デスクは、オヘア国際空港の国際ターミナル、ウェスティン シカゴ リバー ノース ホテルのロビーにもあります。ATMは、空港、ダウンタウン、シカゴ市内と周辺の要所要所に設置されています。ATMは年中無休で24時間稼働しており、ほとんどの場所でVISA、マスターカード、アメリカンエクスプレスのクレジットカードが使用できます。

気候と服装

シカゴの10月の日中平均気温は、

17°Cです。数字だけを見ると温暖と思えますが、シカゴのニックネームが「ウィンディ・シティ」(風の町)であることをお忘れなく。ミシガン湖から強風が吹いてくる可能性があつてもあり、その場合は実際の気温よりも寒く感じられます。外出を予定しておられる方は、重ね着が一番です。厚めと軽めのコート、手袋、帽子、足になじんだウォーキング・シューズをバックにしておくのもよいでしょう。荷物に入れるのを忘れてもご心配なく。ショッピングはシカゴで人気の娯楽のひとつです。

招待状と査証

第22回 IFTA 年次会議に出席のご予定で、ビザの要件をまだ確認されていない方は、そろそろ確認を始めることをお勧めします。ビザの申請が必要な方は、できるだけ早く手続きを開始してください。開始ポイントによっては、手続き完了までに数か月を要する場合がございます。会議出席の個人的な招待状が必要な方は、admin@ifta2009.com までお申し込みください。

言語と通訳

今年の IFTA 会議の公式言語は英語です。会議の講師、資料、電子ファイルによる配布物についても同様です。

時間帯

シカゴでは GMT マイナス 6 時間の中央標準時が使われています。

関連リンク先

IFTA 2009年会議のお知らせ

<http://IFTA2009.com>

会場

<http://www.westinichicago.com>

観光

<http://www.877Chicago.com>

コンチネンタル・エクスプレス

<http://www.airport-chicago.com/continental-airport-express-shuttle-service.htm>

第22回 IFTA 年次総会 (続き)

お申込 と ご宿泊

申し込み

2009年 IFTA 会議のお申し込みは簡単です。手続きは、お申し込みのリンク <https://www.ifta2009.com/Registration/tabid/61/Default.aspx> をクリックして、必要な情報を入力するだけです。お申し込みが完了すると、セキュリティが確保されたサーバーを使用して、クレジットカードによる支払いが処理されます。

会議のオンラインによるお申し込みが完了すると、確認メールが送信されます。この確認メールには、参加者のお名前とお支払いに関する情報、お申し込み時に入力いただいたその他の情報が記載されています。この確認メールを印刷し、会議のチェックインの際に受付にご提示ください。

参加料金に含まれる費用

- すべての会議セッションの入場料
- チェックイン時とセッション中に手渡される資料、および会議後にメールで配信される資料のすべて
- 展示業者ホールの入場料
- 会議中のグルメランチとコーヒーブレイク
- 木曜夜の豪華ヨット・ディナー・クルーズ
- 土曜夜の閉会ガラ・ディナー

同伴者料金に含まれる費用

- 全ツアー
- 木曜夜の豪華ヨット・ディナー・クルーズ
- 土曜夜の閉会ガラ・ディナー

支払条件

お支払いはすべてクレジットカードでお願い致します。小切手による支払いをご希望の方は、admin@ifta2009.com までご連絡ください。小切手による参加費のお支払いは、2009年10月1日までに到着している必要があります。

ウェスティン シカゴ リバー ノースの宿泊料

シングル	ダブル
\$269.00	\$269.00
予約用電話	312-744-1900

会議参加費

	2009年5月15日まで	2009年4月30日以降
IFTA会員 / 代表者	\$1,500.00	\$1,200.00
IFTA会員 / 代表者+同伴者	\$1,850.00	\$1,550.00
IFTA会員 / 代表者以外	\$1,700.00	\$1,400.00
IFTA会員 / 代表者以外+同伴者	\$2,050.00	\$1,750.00

お申し込み内容の変更

会議に出席のお申し込みをされた方のお名前の変更が必要になった場合は、admin@ifta2009 までできるだけ早急にご連絡ください。

キャンセルと返金について

会議出席のお申し込み後にキャンセルせざるを得ない事情が発生することも想定しております。キャンセルが必要となった場合は、admin@ifta2009.com までメールにてご連絡ください。キャンセルと返金の規定は以下のとおりです。

2009年8月8日より前にキャンセルの通知が届いた場合、会議参加費用は全額返金されます。

2009年8月8日以降に届いたキャンセルの通知は、お受けできません。ただし、別の方に譲渡して出席者のお名前を変えることは可能です。

宿泊

2009年7月15日より前にご予約いただいた場合は、会議出席者の特割料金でご利用いただけます。

会議特割料金でご利用いただけるお部屋は110室限定となっており、先着順で確保されます。ご予約はお早めに。

特割料金は、会議開始3日前から終了後3日後のご宿泊に適用されます。また、お電話によるご予約に限定させていただきます。オンラインでのご予約は特割料金の対象外ですので、ご注意ください。

特割料金の適用を受けるには、ホテルにお電話いただいた際に *Group Code IFTA* とおっしゃってください。

また、料金は1泊当たりで、ダブルでのご利用が前提となっております。提示されている料金は米ドル建てで、このほかに州税、市税、住民税、その他の税金が加算されます。税金は1泊当たり合計およそ15.4%です。

同室される方の追加料金は、お一人\$30.00です。

ご到着が遅れる場合は、チェックイン時のトラブルを避けるため、できるだけ早めにホテル(1-312-744-1900)までご連絡ください。

当初の予定よりも早めに出発される場合は、「早立ち」料金(1泊分と同額)の発生を避けるために、ただちにホテルにご連絡ください。

2009年7月15日以降にご予約された場合は、通常料金となります。2009年 IFTA 会議と同時期に人気の高いシカゴマラソンが開催されるため、期間中は近隣のホテルは満室になることが予想されます。宿泊に支障が生じないよう、ご予約はお早めにごぞ。

ホテルのキャンセルについて

ご宿泊のキャンセルが必要になった場合は、ホテルに直接ご連絡ください。ウェスティン シカゴ リバー ノースの電話番号は、1-312-744-1900です。

第22回 IFTA 年次総会 (続き)

旅行のヒント

- ・国際会議の出席者は、シカゴ北西部にあるオヘア国際空港に到着する場合が大半ですが、シカゴのダウントウンにより近い場所に、ミッドウェイ空港という別の小さな空港もあります。ミッドウェイ空港を利用する航空会社はオヘア空港ほど多くなく、大半が通勤便です。
- ・レンタカーのご利用は慎重にご検討ください。会議はシカゴのダウントウンで行われ、どちらにお出かけになる場合も、短時間の徒歩、地下鉄、タクシーだけで十分です。
- ・出席者どうしてタクシーを相乗りする方が経済的ですし、よりご満足いただけるでしょう。
- ・市街を散策される場合は、歩きやすい靴、軽い上着、厚めの上着、手袋、帽子をご用意ください。「ウィンディ・シティ」での外出時に快適にお過ごしいただくには、重ね着が肝心です。また、夜間の社交イベントで着飾るためのファッションを別にご用意ください。
- ・シカゴ市は碁盤の目のようなレイアウトになっているため、地図を頼りに移動する場合は特に容易です。
- ・「シカゴシティパス」をご利用いただくと、市内の美術館(複数)と水族館(1箇所)に無料で入場できるほか、シアーズまたはハンコックタワーの展望台からの絶景を安価な一枚のパスですべてお楽しみいただけます。
- ・パンフレットや地図など、シカゴ訪問に必要な情報はすべて、2つの観光案内所(ミシガンアベニューの 77 East Randolph Street にあるシカゴ文化センター、またはミシガンアベニューの 163 East Pearson Street にあるシカゴ・ウォーター・ワークス)のいずれでも入手できます。地図とパンフレットはホテルのロビーにも用意されています。ご不明の点はフロントにお訊ねください。
- ・売上税 / 付加価値税の税率は、シカゴでは 10%です。

連絡情報

2009年IFTA年次会議に関するお問合せはすべて、以下の連絡先にて承ります。

優先連絡先:

Laura Meek

LBM Services, Inc.
420 Creedmoor Rd.
Jacksonville, NC 28546
910-546-6900

28546910-546-6900lmeek@ec.rr.com

連絡先その2:

Cheri Shuman

LBRGroup

847-272-3432

[Shuman LBR Group](mailto:Shuman.LBR.Group)

[847-272-3432](tel:847-272-3432)

accounting@lbrgroup.com

連絡先その3:

Nigel Bahadur

LBRGroup

312-987-8108

nigel@lbrgroup.com



祝 MFTA 合格者 国際検定テクニカルアナリスト (MFTA) プログラム

フランチェスコ・カルーソー
(SIAT)

脇屋徳尚 (NTAA)

IFTA の国際検定テクニカルアナリスト(MFTA)の資格を取得するには、大学スタイルの研究論文を執筆する必要があります。これは、国際的な舞台で活動するための専門性を厳しく審査するためのものです。論文の提出時期は、5月初旬と10月初旬の2回です。

前提条件

IFTA 加盟協会の会員であれば、CFT(Certified Financial Technician)または同等の資格(現在のところ、NTAA の CMTA と AATA の Dip.TA)保有者はだれでも MFTA を受験できます。願書が届くとすぐに、以降の手続きを進める前に、受験者の地元協会に対し、受験者がその協会から適正に認定された、会費支払い済みの会員または準会員であることの確認が求められます。

上記の正式な資格は持たないものの、テクニカルアナリストとしての他の資格や長年の経験を有するIFTA個人会員のために、認定委員会では「1・2次試験免除」の制度を設けました。学問または実務の面でテクニカル分析に深くかかわってきた実績を持つ者には、CFTe保有者でなくとも受験を認めるという制度です。

一般に、「1・2次試験免除」には次の3種類の枠があります。

- CMT または STA ディプロマなど、CFTe 以外の TA の資格を持ち、かつ、テクニシャンとして3年の経験を有すること。
- CFA、CPA、MBA など、CFTe 以外の金融関係の資格を持ち、かつ、テクニシャンとして5年の経験を有すること。
- 経験のみ(8年以上)。

上記またはこれに非常に近い要件を満たす者は、事前資格審査である1・2次試験を受けずにMFTAの受験出願ができます。「1・2次試験免除」の出願が認められると、MFTA コースに登録し、論文の概要を提出できます。

2009年MFTAの締切日

	セッション I	セッション II
「1・2次試験免除」出願の締め切り	終了	2009年7月31日
出願、概要、受験料の支払いの締め切り	2009年5月2日	2009年10月2日
論文提出締め切り	2009年10月15日	2010年3月15日
費用	\$900米ドル	

出願の申込票は <http://www.ifta.org/certifications> からダウンロードできます。MFTAプログラムの詳細については、www.ifta.org/certifications をご覧ください。ご質問は admin@ifta.org で受け付けております。

祝 CFTe 合格者

アンドウ・ナリヒコ(NTAA)
 アオヤマ・トミマサ(NTAA)
 ビュン・ジュン・チャン(ATAA)
 エンドウ・ナオユキ(NTAA)
 フジタ・ヒロシ(NTAA)
 フクイ・ジュン(NTAA)
 フルカワ・ヨシユキ(NTAA)
 ゴトウ・アキヒコ(NTAA)
 ハヤサカ・タクミ(NTAA)
 ハヤシ・ヤステル(NTAA)
 ヒラノ・タケヒサ(NTAA)
 ヒサキ・マサヒト(NTAA)
 ホリウチ・ユウヤ(NTAA)
 ホソカワ・マサナリ(NTAA)
 ヒョウドウ・サブロウ(NTAA)
 イトウ・マサユキ(NTAA)
 カトウ・タロウ(NTAA)
 カワバタ・シンイチ(NTAA)
 キムラ・タカヒト(NTAA)
 キタハラ・ナオミ(NTAA)
 コジマ・ヒロシ(NTAA)
 コシバ・シュンイチロウ(NTAA)
 マンマニ・イチロウ(NTAA)
 マツバラ・シロウ(NTAA)
 モリ・ムネナリ(NTAA)
 ナカマ・ヨシカズ(NTAA)
 ナカザワ・ヒデユキ(NTAA)
 オガワ・マサキ(NTAA)
 オオムラ・ヨシナリ(NTAA)
 オオニシ・ススム(NTAA)
 セノ・ナオキ(NTAA)
 シミズ・ヨシハル(NTAA)
 シンドウ・ヒロナリ(NTAA)
 シオバラ・ケンイチ(NTAA)
 スガタ・シュウジ(NTAA)
 タカザワ・リョウ(NTAA)
 タニムラ・テルヒコ(NTAA)
 ワキ・マサユキ(NTAA)
 脇屋徳尚(NTAA)
 ワタナベ・ユタカ(NTAA)
 ヤマカワ・キヨヒコ(NTAA)
 ヤスムラ・タケヒコ(NTAA)
 ヨシダ・ススム(NTAA)

検定テクニカルアナリスト(CFTe)プログラム

IFTA CFTeプログラムには2つのレベル(CFTe I と CFTe II)が用意されており、試験は毎年春(4月)と秋(10月 / 11月)に実施されています。

2009年4月22日の試験の登録は締め切らせていただきました。

試験

どちらのレベルも、合格するとテクニカル分析の国際専門資格が与えられます。試験では、テクニカルな知識だけでなく、倫理や市場の知識もテストされます。

レベルI: この試験は多肢選択式問題 120 問で構成されており、テクニカル分析の幅広い範囲の知識が試されますが、通常、実際的な経験は試験対象に含まれていません。過去問題は公表されませんが、出願者には少数のサンプル問題が試験要目と必読書一覧とともに送付されます。

レベルII: さまざまなテクニカル分析の知識と経験を見るために、小論文の問題が複数出題されます。また、ある特定の市場(株式市場が多い)を対象とした複数のチャートが与えられ、ファンドマネージャにアドバイスするつもりで分析を行うことが求められます。試験要目と必読書一覧、それに過去問題は、申込書と受験料の受領後に提供されます。

前提条件

受講・受験資格は、IFTA 会員協会または新興協会に属して会費を納めている会員に限られます。IFTA 傘下の TA 協会が国内にない場合でも、下記のいずれかの条件を満たせば受講・受験できます。

- 別の国にある既存の協会に加入する。ほとんどの協会が、国外在住者の加入を認めています。IFTA協会の一覧は、www.ifta.org/membershipにアクセスし、Member Societies(会員協会)またはDeveloping Societies(新興協会)を参照してください。
- 同じ志を持つ人々と連携し、国内に TA 協会を創設して新興協会としての地位を得るべく IFTA に申請している。

次回のCFTeの締切日

CFTe レベルIとレベルII(筆記試験)

2009年4月22日の試験 登録終了

次回の試験日: **2009年10月7日**

詳細については、3ページの「CFTe レベル 1 がオンライン化」をご覧ください。要目、必読書一覧、オンライン登録については、IFTA のウェブサイト www.ifta.org/certifications/application/ をご覧ください。受験者の方は、「よくある質問」(www.ifta.org/certifications/faq/)をご覧ください。また、プログラムの詳細と試験の前提条件については、CFTe のウェブページ www.ifta.org/certifications/financial/ をご覧ください。

2009年 理事会

IFTA 会員協会

アルゼンチン(AAAT)	ww.aaat.org.ar
オーストラリア(ATAA)	www.ataa.com.au
カナダ(CSTA)	www.csta.org
チェコ(CNATA)*	www.cnata.cz
東アフリカ(EATAS)*	
エジプト(ESTA)	www.estaegypt.org
フランス(AFATE)	www.afate.com
ドイツ(VTAD)	www.vtad.de
インドネシア(AATI)	
イタリア(SIAT)	www.siat.org
日本(NTAA)	www.ntaa.org.jp
ヨルダン(JTAS)	www.jtas-jordan.com
クウェート(KTAA)*	www.kwtaa.org
オランダ(DCTA)	
ニュージーランド(STANZ)	www.stanz.co.nz
パキスタン(ATAP)*	
ルーマニア(AATROM)*	ww.aatrom.org
ロシア(RSTA)	www.mfd.msk.ru/ota
サウジアラビア(SSTA)*	www.saudi-sta.org
北欧(STAF)	www.staf.nu
シンガポール(TASS)	www.tass.org.sg
南アフリカ(TASSA)*	www.tassa.org.za
スペイン(AEAT)	www.aeatonline.com
スイス(SAMT)	www.samt-org.ch
英国(STA)	www.sta-uk.org
アラブ首長国連邦(ETAA)*	
米国(TSAASF)	www.tsaasf.org
(米国テクニカル証券アナリスト協会)	
米国(AAPTA)	www.aapta-us.org
(米国プロフェッショナル・テクニカルアナリスト協会)	

* 新興協会

執行委員会

委員長
エレイン・クヌース(SAMT)
Eメール: elknuh@gmail.com

副委員長 - アメリカ大陸
ヘンリー・ブルーデン(TSAASF)
Eメール: hpruden@ggu.edu

副委員長 - ヨーロッパ
アクセル・ルドルフ(STA)
Eメール: axel.rudolph@dowjones.com

副委員長 - アジア
羽田重年(NTAA)
Eメール: shaneda1@nifty.com

副委員長 - 中東、アフリカ
アイマン・ウェイクト(ESTA)
Eメール: aymanwaked@yahoo.com.sg

財務担当理事
ピーター・ポンティキス(ATAA)
Eメール: Peter.Pontikis@suncorp.com.au

書記
ブルーノ・エスティア、MFTA(SAMT)
Eメール: bruno.estier@dplanet.ch

中核業務委員会

学術連絡委員会委員長
ヘンリー・ブルーデン(TSAASF)
Eメール: hpruden@ggu.edu

認定委員会委員長
ラリー・ロヴレンキック(ATAA)
Eメール: lvl@firstpacific.net

教育 / 知識体系委員会委員長
クロード・マターンMFTA(AFATE)
Eメール: claude.mattern@bnpparibas.com

倫理委員会委員長
ティモシー・ブラッドリー(TSAASF)
Eメール: timb@dynamictradingmgt.com

情報管理委員会委員長
ベロニク・ラシンスキー、CMT(AAPTA)
Eメール: veronique.lashinski@newedgroup.com

会報委員会委員長
レジャイナ・ミーニ、CTFe(STA, ATAA)
Eメール: rjcmearni@idx.com.au

監理委員会

会議諮問委員会委員長
ティモシー・ブラッドリー(TSAASF)
Eメール: timb@dynamictradingmgt.com

IFTA会議(2009年)実行委員長
リンダ・ラシュキ(AAPTA)
Eメール: lbgroup@att.net

財務委員会委員長
サイモン・ウォレン、MSTA(STA)
Eメール: warrens@bupa.com

加盟・新規開拓委員会委員長
アレックス・ダグラス(TASS)
Eメール: alex@alexdouglas.com

無任所の理事

グレゴール・パウアー(VTAD)
Eメール: gregor.bauer@t-online.de
ジェラルド・ビュトリモビッツ(TSAASF)
Eメール: tsaagb@ix.netcom.com
ジュリアス・ド・ケンペナール(DCTA)
Eメール: jkem@kempen.nl
マーク・ミシェル(AEAT)
Eメール: mmichiels@ets.es
マウリツィオ・ミラーノ(SIAT)
Eメール: Maurizio.milano@sella.it
サーレ・ナッサー、CMT(ESTA)
Eメール: snaser@link.net
大瀧太市(NTAA)
Eメール: office@ntaa.gr.jp
岡本博、MFTA(NTAA)
Eメール: okamoto3genki@horae.dti.ne.jp
アントネッラ・サバティーニ(SIAT)
Eメール: as@alum.mit.edu
ウルフ・サンドバーグ(VTAD)
Eメール: Ulf.Sandberg@dzbank.de
ビル・シャープ(前理事長)(CSTA)
Eメール: bsharp@valern.com
マックス・フォン・リヒテンシュタイン(STAF)
Eメール: Liechtenstein@tele2.se
ワン・タオ(TASS)
Eメール: tasstao@yahoo.com.sg

IFTA 本部

国際テクニカルアナリスト連盟
9707 Key West Avenue, Suite 100
Rockville, MD 20850 USA

電話 +1 240-404-6508
FAX: +1 301-990-9771
Eメール: admin@ifta.org

IFTA UPDATE 2009年 料金表

IFTA UPDATEは国際テクニカルアナリスト連盟が年4回刊行する電子版のニューズレターで、世界中の7,000人以上のIFTA会員に配布されています。UPDATEは、IFTAの会員協会や個人会員とのコミュニケーションを図るのに効率的で費用効果に優れた手段です。

刊行予定

第3号	(広告提出締め切り 2009年6月1日)
第4号	(広告提出締め切り 2009年9月1日)
第5号	(広告提出締め切り 2009年12月1日)

広告の規格

IFTA UPDATEは、PDF形式にてEメールで配信されます。ページサイズは21.6cm×28cmです。広告はJPEG、TIFF、EPSまたはPDFファイルの形式で300dpiの解像度の原稿をお送りください。

広告の大きさ	全ページ広告(裁ち切り有り)	21.6cm×28cm
	全ページ広告(裁ち切り無し)	19.05 cm×25.4 cm
	半ページ広告	12.7 cm×19.05 cm
	1/3 ページ広告(正方形)	12.7 cm×12.7 cm
	1/3 ページ広告(縦型)	25.4 cm×6.35 cm
掲載1回分の費用	全ページ広告	400米ドル
	半ページ広告	250米ドル
	1/3 ページ広告	185米ドル

発行者の免責

発行者は、出版物の基準に沿わない広告については、却下する権利を留保します。また、読者が論説の内容と混同するおそれがあると思われる場合、発行者は「広告」と明記する権利を留保します。

お支払い情報

広告の大きさ	金額	号
全ページ(裁ち切り有り)	(掲載1回あたり400米ドル)	2008年春
全ページ(裁ち切り無し)	(掲載1回あたり400米ドル)	2008年夏
半ページ	(掲載1回あたり250米ドル)	2008年秋
1/3 ページ(正方形)	(掲載1回あたり185米ドル)	2008年冬
1/3 ページ(縦型)	(掲載1回あたり185米ドル)	
合計金額_____ (米ドル)		

御名前 _____ 会社名 _____
 クレジットカード: Visa MasterCard 小切手
 クレジットカード番号 _____ 有効期限 _____
 署名 _____

この書式にお支払い金を添えて下記の宛先までお送りください。

International Federation of Technical Analysts

15245 Shady Grove Road, Suite 130

Rockville, MD 20850 USA

Fax (301) 990-9771

投稿のお願い

2010年度 IFTA ジャーナル

IFTAジャーナルは、国際テクニカルアナリスト連盟が発刊した優れた年刊物です。IFTA会員から成る委員会が編纂しています。IFTAジャーナルは、あらゆる領域で活躍するテクニカル分析の実務家、学者、学習者にとって必須の読み物です。テクニカル分析に関心を持つすべての人にとって、豊かな内容を持つ優れた情報源です。

信頼と認知

IFTAジャーナルは、グローバルな市場のテクニカル分析の発展を題材として扱う唯一のテクニカル分析の国際誌であり、すべての大陸からオリジナルの原稿が寄せられています。本誌は、世界中の一線級の実務家や研究者が手にします。

書籍の形式に製本されるIFTAジャーナルは、メジャーな専門資料です。本誌がIFTAのウェブサイトです。オンライン出版されると、お寄せいただいたオリジナル原稿が、将来の情報資源としてテクニカルアナリストのグローバル・コミュニティに届くことになります。2009 / 10年度版は10,000部が出版され、全世界に配布されます。

トピック

IFTAでは、テクニカル分析の分野に直接または間接的に影響を与える出来事を紹介する原稿を募集しています。例えば、次のような分野が対象です。

- 基本的な市場分析手法
- 指標 センチメント、出来高分析、モメンタム、その他
- グローバルおよびイントラグローバルなTA
- TAのスタイル
- データ
- 投資コミュニティにおける TA の役割の変化

特に、以前に検討された例のない分野を対象とする寄稿、またはテクニカル分析に付随するトピックを希望しています。

上記のリストは指針に過ぎず、決してこれらに限定されません。TAのあらゆる領域およびそれと関連分野から、新しく画期的なアイデアを取り込むことのできるジャーナルにしたいと願っております。

寄稿の方法

登録および寄稿はwww.ifta.orgから、または編集者のレジャイナ・ミーニ (Regina Meani- rjcmearni@idx.com.au)までEメールでお願いします。

言語

原稿は必ず英語(イギリス文法)でお願いします。

文体

論文スタイルでお願いします。下記のリンクを参考にしてください。

<http://www.cse.unsw.edu.au/~gernot/style-guide.html>

参照先

原稿で言及する文献はすべて、文献目録と後注で出典先を適切に示してください。脚注は不可です。下記の指針に従ってください。

http://www.usq.edu.au/library/help/ehelp/ref_guides/oxford.htm

<http://w2.vu.edu.au/LIBRARY/infoclink/webref/styles/files/oxford.pdf>

参照文献と引用の正確を期することは、著者の責任です。参照文献と引用については、提出前に著者が十分にチェックしてください。

参照文献はすべて後注としてください。

参考文献または文献目録を別途のリストとして提出しないでください。

図、チャート、表

イラストとチャートには、通し番号 (Figure xx) を付け、出典(引用の場合)を記してください。表には表番号 (Table xx) を付け、出典を記してください。

原稿の長さ

原稿は約1200～3000ワードの本文に裏付けとなるグラフやチャートを添えてください。

形式

MSワードまたはその他のテキスト形式でお願いします。PDF形式は不可です。チャートとグラフは .gif または .jpeg 形式でも構いませんが、印刷用として必要となる場合が考えられますので、.tif 形式でも保存しておかれるようお願いいたします。原稿を裏付けるためにExcelのスプレッドシートを添えていただいても結構です。

ライセンスと著作権

原稿の著者は必ず、本書の末尾にある『出版契約』に署名してください(『出版契約』を参照)。

ウェブサイトでも出版する場合があります。その場合は、原稿を

Creative Commons Attribution - NonCommercial 3.0

(<http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/>)

にアップしていただく必要があります。

別のライセンスが記されていない限り、原稿はこのライセンスに基づいているものと想定させていただきます。

投稿のお願い(続き) 2010年度版 IFTA ジャーナル

編集スケジュール

1月30日	「論文募集」を配布
5月29日	すべての原稿の締切
5月29日	校閲のために配布
7月31日	校閲者からのコメントが編集者に
8月14日	採否の通知
8月28日	印刷原稿の提出
2009年10月	印刷版の出版、世界中に配布
2010年4月	ウェブ出版

出版契約

以下は、著者(および共著者)

が執筆した原稿

について、著者(および共著者)と国際テクニカルアナリスト連盟の間で締結される契約である。

著者の権利付与

著者(および共著者)は出版者に当該著作の排他的最優先出版権を付与し、また、その他の方法で、著作権が有効な期間、あらゆる媒体を使用して、あらゆる言語で、世界中で当該著作を使用する非排他的ライセンスを付与する。

出版者は当該原稿を IFTA ジャーナル に発表することに同意する。

出版者は原稿に、「著作権は [著者(および共著者)の 名前] に帰属します」との表記を含めるものとする。原稿の読者は、著作権所有者の許可を得ずに複製を作成することができる。ただし、複製に著者と出版者の名前が明記され、複製が非営利の教育目的に使用される場合に限る。

原稿の選定

原稿は、内容に基づいて IFTA ジャーナル の編集委員会が選定します。すべての原稿を採用することはできませんので、あらかじめご了承ください。原稿の数と質、および編集者の裁定によっては、選定結果を交渉によって変更できない場合がございます。

報酬

国際テクニカルアナリスト連盟はボランティアによって組織され、運営され、会員協会によって支えられています。原稿料をお支払いすることはできません。どうかご理解賜りますようお願い申し上げます。

質問

詳細については、journal@ifta.org までお問い合わせください。

著者(および共著者)に帰属する著作権の所有権

原稿の著作権は、引き続き著者(および共著者)に帰属する。

原作者の保証

著者(および共著者)は出版者に対し、原稿がオリジナルであり、自身が単独の著者(および共著者)であり、本契約を結ぶ全権を有することを保証する。著者(および共著者)は、当該保証の一切に関して、一切の申し立てまたは訴訟の最終判決後に、出版者に対し、損失およびその他の経費のすべてを補償する。かかる経費には、妥当な弁護士費用が含まれる。

著者(および共著者)名

著者(および共著者)署名

日付

[承諾いただけましたら、「出版契約」の必要事項をすべてご記入の上、FAXまたはEメールにて下記までご送信ください。 IFTA Headquarters, (fax) +1 301-990-9771 or (email) admin@ifta.org]

IFTA JOURNAL 2010年 料金表

編集および読者層のプロフィール

年に一度刊行されるIFTAジャーナルには、金融および商品市場のテクニカル分析に関連する広範囲にわたるトピックをカバーする論文や記事が掲載されます。内容は十分な裏付けを持つ独創的なものばかりです。ジャーナルは、IFTA会員や関係者にテクニカル分析の継続教育を提供することを目的としています。幅広い内容の論説は、テクニカル分析の最新情報や優れた研究を絶えず仕入れておくために役立ちます。

IFTAジャーナルは、世界の金融界で働く専門家やTAに関心を持つ人々を対象に刊行されているTAの国際誌としては唯一のものです。購読者は、世界の金融界で働くアナリスト、ファンドマネージャ、フィナンシャルライター、その他の意思決定者です。

IFTAジャーナルは、毎年行われるIFTA国際会議で7000人以上の各国代表団と会員に配布されている主要な印刷物です。IFTA ジャーナルは、選ばれたミーティングやセミナーで紹介・配布され、お客様のメッセージをしっかりと広め、認知度を高めます。

発行部数と読者層

総発行部数	10,000 部(約 7000 部が会費による)
配信範囲	全世界
対象読者層	法人所属のアナリスト、アカウントマネージャ、ファンドマネージャ、投資家、学生
刊行予定	2008 年秋

編集委員会とスタッフ

編集長	レジャイナ・ミーニ
編集者	ロベルト・パルガス
編集者	ロルフ・ヴェッツァー
スタッフ	リンダ・バーネティック

所属組織

国際テクニカルアナリスト連盟 (IFTA)
15245 Shady Grove Road, Suite 130
Rockville, MD 20850 USA
電話 +1 (240) 404-6508
Eメール Journal@ifta.org

広告料(価格は米ドル)

全ページ	\$ 1,200.00
2/3 ページ	\$1,056.00
1/2 ページ	\$823.00
1/3 ページ	\$545.00
1/4 ページ	\$300.00

指定位置料金

裏表紙(表 4)	\$1,800.00
インサイドバック(表 3)	\$1,500.00
インサイドフロント(表 2)	\$1,300.00

2009 年号の投稿締切日

2008年8月15日に延期

主な規格

全ページ広告の判型=215x280mm (8.5x11インチ) 解像度300dpiのJPEG、Tiff、EPS、またはPDFファイルで受け付け可能です。

印刷

完全製本のジャーナル/書籍形式、215 x280mm(8.5x11インチ)、80#グロスウェイト。表紙には湿式コーティング(クリアウォーターベースのコーティング。艶仕上げによって保護が強化され、ジャーナルも印刷される広告も見栄えがよくなります。)

その他

IFTAジャーナルの広告における原則

IFTA編集委員会が合同で策定したこの原則は、最高の広告倫理基準を確実に守るために、また、IFTAの印刷と電子出版に掲載する広告の製品とサービスの適格性を判断するために、国際テク

ニカルアナリスト連盟(IFTA)が適用するものです。

方針としてIFTAは、広告掲載がIFTAの使命または目的の妨害にならない場合に、自身の出版物内の広告スペースを販売します。

IFTAの出版物における広告の体裁は、IFTAが保証するものでも承認するものでもありません。

広告承認の方針

広告の原稿はすべて書面で提出し、IFTAの承認を受ける必要があります。差別的な広告は掲載できません。また、すべての適用法令に準拠する必要があります。IFTAは自身の裁量で広告の謝絶、回収、複写 / 編集を行う権利を留保します。間違いを避けるために細心の注意を払いますが、事務上の手違いや印刷業者の間違いについては責任を負いません。

お支払い

お支払いは必ず、小切手、クレジットカード(Visa、MasterCard)または電信送金でお願いします。銀行口座の情報は、要請に応じてお知らせします。

解約と変更

ご注文を確認する受け取り通知をお送りします。お申し込みの広告と日程が正しいことをご確認いただく必要がございます。変更、キャンセル、または訂正については、提出締切日より前に、書面で、FAX、電子メール、または郵便にてIFTAにお知らせください。

ご注文、資料、お支払い

ご注文、資料、お支払い、お問い合わせ / ご連絡は、上記のIFTAの連絡先をお願いいたします。